

キャラクター名
アーテル

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス	ワークス	ゼノスレネガイドビーイングC	カヴァー	旅人
	パロール				
オプション		年齢		性別	
覚醒	生誕	衝動	破壊	初期侵食率	41 %
出自	転生体	経験	旅	邂逅	同種

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	1		0			1	行動値	13
感覚	2		0			2	(非装備時)	13
精神	4		0	4	1	9	戦闘移動	18
社会	1		0			1	全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	7		射撃			RC			交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:ゼノス	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手	白兵	9r+7		-5		
棺桶(ナックルダスター)	白兵	9r+7		1		購入4

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
デモンズシード	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイマス	消費
Dロイス: 転生者	Pソラリス選択	N罪人の枷Lv7取得		
□ユリア	P 慈愛	N 憐憫		
□ゼノス	P 親近感	N 隔意		
□ドルッグ	P 有為	N 脅威		
□広藤 千佐希	P 連帯感	N 無関心		
□□ザリー	P 庇護	N 隔意		
□N支部	P 同情	N 憐憫		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー/5	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果: 衝動判定ダイス+Lv個。侵蝕率LvUPなし。侵蝕率基本値+5								
灰色の庭/3	3	2	セット	視界	単体	自動	-	
効果: そのRの間、対象の【行動値】を-[Lv*3]する								
オリジン: レジェンド/5	5	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果: そのシーンの間【精神】を使った判定値+[Lv*2]								
原色の赤: 要の陣形/3	3	3+1	メジャー	-	3体	OUT/0-1	-	
効果: このエフェクトを組み合わせた行動対象を3体に変更,1シナリオLv回まで。侵蝕率基本値+3								
無形の影/1	1	4	メジャー	-	-	【精神】	-	
効果: あらゆる判定と組み合わせ可,このエフェクトを組み合わせた判定は【精神】で判定を行える,1R1回まで								
背教者殺し/5+1	6	3+1	メジャー	-	-	白兵・RC	-	
効果: オーヴァードのみ効果適用,1点でもダメージを与えた時,そのR中対象が行うあらゆるダイス-[Lv+1]個								
起源を断つもの/3	2	4	メジャー	-	-	OUT/0-1	リミット	
効果: 《背教者殺し》を組み合わせて使用。《背教者殺し》の減少ダイスをさらに-3する。1シーンLv回まで								
CL: ウロボロス/3	2	2	メジャー	-	-	OUT/0-1	-	
効果: C値-Lv(下限7)								
重力の手枷/3	3	4	メジャー	武器	単体	白兵	-	
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃が命中した時,そのシーン中,対象が行う全ての判定ダイス-2個,複数回与える事で重複する。1シナリオLv回まで								
罪人の枷/10	7	3+4	メジャー	武器	単体	白兵	100%	
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃が命中した時,そのRの間対象が行う判定達成値-[Lv*2]。《転生者》の効果で制限100%								
まだらの紐	★							
効果:								
刻の魔術師	★							
効果:								
吸着	★							
効果:								

■プロフィール■
 年齢:不明(外見19) 性別:姿は女 身長:160 体重:48 誕生日:不明
 好きなもの:林檎、現代機器、素直な人
 嫌いなもの:嫌いってわけでもないけど一応背教者(昔とは時代も変わったため、今では裏切りが対象)
 苦手なもの:現代機器の操作、話しの通じない人

かなり昔にユリアという聖女が死した後、彼女を裏切った者たちが立て続けに病に侵された事によりユリアの怨嗟の声だと恐れられ、長きにわたり囁かれ根付いた結果、アーテルが生まれた。

アーテルにとってユリアは、信徒に裏切られた憐れな聖女で生みの親(或いは神)だという認識だが、記憶は継承していてもユリアの感情までは解らず、また、アーテル自身信徒を恨んでいるわけでも、ユリアの遺志を継いでいるわけでもない、現代までのらりくらりと旅をし、生きてきた。

それでも自身が生まれたのは、人々がそういう意味をアーテルに持たせたため、まあ役目を全うしようではないかと、己の力を以て背教者<裏切り>に罪を示し、罰を与え、贖いを受け入れる。罪が何かはアーテルは知らない上興味がない。背教者が膝をつくのは"神"がそう言っているのだからと思っている。

要は気に入らないやつに戦いをしかければええんや思考。永い時を生きてるのでだいたい適当。同じレネガイドビーイングということでゼノスとはそこそこ仲良くしてる(アーテル感覚)

□おわりへつ <http://kano.ojaru.jp/trpgdate/dx3rd/ater.txt>